



第4回ゼロエミッション会議「那覇宣言」を行う
翁長雄志那覇市長（1月26日・自治会館）



全国ゼロエミ会議で基調講演を行う
北野大淑徳大学教授

この会議は、ゼロエミッションを提唱した国連大学のゼロエミッションフォーラムの初の地方開催という記念すべきものとなりました。

国連大学ゼロエミッションフォーラム会長の山路敬三氏をパネリストにお迎えし、県

基調講演は、ホテルニューオータニの和田孝一氏が構築した「循環型リサイクルシステム」の計画と実践の実例が紹介され、国連大学の鶴浦真紗子氏のお話とともに聴衆に大いに参考となる内容でした。

翌26日は、市内の自治会館において、第4回全国ゼロエミッション会議沖縄県那覇会議が開催されました。

午前の部の会議は、「ゼロエミッションのガイドライン」と題した国連大学高等研究所・客員教授の三橋規宏氏による基調講演で始まり、広島市道路交通局長の池上義信氏からは「まちづくりに路面電車を取り入れた事例」が紹介されました。

屋良文雄さんのジャズ・ライブをはじめ行われた「環境学習」NPOと学校とのつきあい「」をテーマにしたパネルディスカッションでは、NPOで活動するパネリストのみなさんから、さまざまな事例が紹介されました。

また、この会議の締めくく

りとして、翁長市長により、①文化的多様性の土台である



「第1回結卓会議」を開催

ゼロエミッションフォーラム



沖縄の基幹産業・観光とゼロエミッションについての「第1回ゆんたく会議」
（1月25日・ているる）

「空気のきれいなまちづくり」ゼロエミッションの視点から「」をテーマにしたパネルディスカッションでは、エッセイストのゆたかはじめ氏などのパネリストにより、快適なまちづくりへのユニークな提案がなされました。

午後の部は、淑徳大学教授の北野大氏による「こどもたちへの一番大切な贈り物」持続可能な社会と環境教育」と題した基調講演が行われ、これから大切なことは欲求を小さくして、足を知るということ。現在の財でも幸福感が味わえる」という提案がなされ、環境問題解決のキーワードは「少欲知足」であると結びました。

より細かな地域福祉をめざして 民生委員・児童委員と市長が理解深める



各委員からの要請が市に伝えられた意見交換会

地域住民の抱える問題について相談・援助活動を行う民生委員児童委員と市が交流し、相互理解を深めようと「市長と語る民生委員のつどい」が1月23日、自治会館で開催されました。同委員は高齢者や障害者、母子、児

童の悩みに対して適切な対応をとり、行政とのパイプ役を担うなど、健全な地域社会づくりに大きく貢献しています。

第一部の意見交換会では委員から「欠員地区の解消」、「定例会等を行う活動場所の確保」などの要請や各地区担当委員からの要望が伝えられました。翁長市長は「欠員については今後も話し合いを重ねながら、解決策の協議を続け、活動場所については空き教室などの活用を検討したい」と述べました。

第二部の懇親会では冒頭で長年にわたり委員活動を行い、このほど退任する31名に市長から感謝状が手渡されました。

深刻化する雇用問題。市では各界各層から幅広く意見を聴き、共に考えようと、1月22日、パレット市民劇場でパネルディスカッションを開催しました。

コーディネーターに稲垣純一さん（国際電子ビジネス専門学校校長）、パネリストには翁長那覇市長他4名、各々の視点から全国平均を上回る失業率と雇用問題について語ってもらいました。

パネリストからは、若者の県内就職指向の強さ、競争心が足りなく、すぐに仕事を辞めてしまふ職業意識の希薄さなどの問題と即戦力となるような人材育成の必要もあるのではとの指摘もありました。



翁長市長は「アメリカ同時テロ事件以来、観光客の減少による観光産業へのダメージも経済や雇用に影響を与えている。那覇市では一泊宿泊券の交付や緊急な雇用対策を市の単独事業で行う」と提起しました。

本市では、まず「那覇市ができること」として、1月23日にホテル宿泊券を市民に700枚交付。また、平成14年度那覇市地域緊急雇用創出特別事業第1回求人募集も行います。採用期間については、各事業により異なりますので左の表の各事業課にお問い合わせください。

全市民で考えよう雇用対策 市単独で緊急地域雇用創出特別事業も

平成14年度那覇市緊急地域雇用創出特別事業求人募集

※失業していることを証明できる雇用保険受給者資格証などの書類を提示する必要があります。

事業課	事業名	資格・採用条件など	採用期間	予定求人数	説明・面接	備考
IT推進室 861-5044	沖縄伝統文化デジタルアーカイブ作成事業	パソコン操作が可能な者、ビデオ編集経験者、事務経験者などいずれも可	4月～9月	25	窓口で業務内容説明	沖縄の唄、踊りを中心とした伝統芸能を映像デジタル化する。
歴史資料室 855-5198	歴史的資料等の整理及びデータベース化	パソコン操作が可能な者、図書館司書免許所持者かその経験者その他いずれも可	4月～9月	15	窓口で業務内容説明	資料や写真の整理、データベース化
商工振興課 867-5260	中心商店街緑化対策指導事業	特に資格は必要なし	4月～9月	4	窓口で業務内容説明	中心商店街の美化清掃
環境整備課 861-3952	事業系ごみ及び生ごみ処理機実態調査	特に資格は必要なし	事業開始時期との関係で改めて募集		事業所、事業系ごみ排出状況調査、処理機の利用状況調査	
環境保全課 862-9199	那覇市域墓地利用実態把握調査	特に資格は必要なし	事業開始時期との関係で改めて募集		市内の墓地利用状況の調査	
こども課 861-6903	青少年育成事業	教員免許・保育士・体育指導員等のいずれか資格を有するもの又は短大・大学卒で、子供の育成に関心のある方 月曜日から土曜日まで（9時半～6時）のうち5日間	4月～9月 10月～3月	18	窓口で業務内容説明、面接	不登校児童などの社会性育成など
	障害児童受け入れ事業	本庁人事課・こども課備え付けの所定の採用申し込み書（兼履歴書）に必要事項記入押印し、写真（タテ45mm、横35mm）	6月～8月	6		夏休みを中心とした三ヶ月間障害のある児童を児童館で受入れ
公園緑地課 855-5039	公園緑地等の清掃及び小修繕等事業	特に資格は必要なし	4月～9月	16	窓口で業務内容説明	公園・緑地の美化清掃、危険箇所調査
学校教育課 832-4166	小学校配置英語指導員導入事業	英語の教員免許又はそれに準ずる技能を有する者	5月～7月（再雇用可）	26	窓口で随時業務内容説明、面接	小学生的英語教育、活動支援

健康推進課非常勤保健婦の募集

- ・職 種 高齢者医療健康相談員
- ・業務内容 老人医療受給者の頻回・重複受診者、健康相談指導事業、長期入院者の在宅ケア推進に関する業務その他保健事業や医療費適正化に関する業務
- ・募集人員 若干名
- ・募集年齢 63歳未満
- ・募集期間 平成14年3月1日～3月25日（月）
- ・提出先 健康推進課（老人医療係）へ履歴書を提出。
- ・応募資格 那覇市在住の方で保健婦免許が若しくは、看護婦免許保持者
- ・採用期間 平成14年4月1日～平成15年3月31日まで
- ・雇用保険、社会保険（厚生年金）適用あり

問い合わせ先
健康推進課（老人医療係）☎862-9016（直）